



2020年5月26日

各位

会社名 プロパティエージェント株式会社
代表者名 代表取締役社長 中西 聖
(コード番号：3464、東証第一部)
問合せ先 取締役 岩瀬 晃二
(TEL. 03-6302-3627)

(訂正)「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

2020年5月15日に発表いたしました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」について記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたのでお知らせします。

1. 訂正理由

2020年5月15日の発表後に、記載に一部誤りがあることが判明したため、訂正するものであります。

2. 訂正内容

添付資料

- 6ページ 1. 経営成績等の概況
(4) 今後の見通し

※訂正箇所には___を付して表示しております。

【訂正前】

(前略)

これら販売・開発等の方針及びシナリオによるシミュレートのもと、2020年3月期は、投資用マンション「クレイシア」シリーズ等600戸～650戸、居住用マンション「ヴァースクレイシア」シリーズ85戸～110戸、その他マンション60戸、計745戸～820戸、都市型アパート「ソルナクレイシア」シリーズ4棟～7棟の販売を見込み、不動産開発販売事業の売上高といたしましては21,400百万円～23,900百万円、また、プロパティマネジメント事業の売上高といたしましては800百万円を見込んでおります。

これにより、2020年3月期の業績は、売上高22,200百万円～24,700百万円、営業利益1,500百万円～2,000百万円、経常利益1,150百万円～1,650百万円、当期純利益710百万円～1,010百万円を予想しております。なお、上記想定シナリオを上回る悲観的なシナリオとなった場合には、この予想を下回る結果となる可能性があります。また、2021年3月期におきましては、開発物件の竣工が第4四半期に偏重しており、竣工・引渡が売上高の計上基準となっていることから、売上高が第4四半期に偏重することが見込まれております。

【訂正後】

(前略)

これら販売・開発等の方針及びシナリオによるシミュレートのもと、2021年3月期は、投資用マンション「クレイシア」シリーズ等600戸～650戸、居住用マンション「ヴァースクレイシア」シリーズ85戸～110戸、その他マンション60戸、計745戸～820戸、都市型アパート「ソルナクレイシア」シリーズ4棟～7棟の販売を見込み、不動産開発販売事業の売上高といたしましては21,400百万円～23,900百万円、また、プロパティマネジメント事業の売上高といたしましては800百万円を見込んでおります。

これにより、2021年3月期の業績は、売上高 22,200 百万円～24,700 百万円、営業利益 1,500 百万円～2,000 百万円、経常利益 1,150 百万円～1,650 百万円、当期純利益 710 百万円～1,010 百万円を予想しております。なお、上記想定シナリオを上回る悲観的なシナリオとなった場合には、この予想を下回る結果となる可能性があります。また、2021年3月期におきましては、開発物件の竣工が第4四半期に偏重しており、竣工・引渡が売上高の計上基準となっていることから、売上高が第4四半期に偏重することが見込まれております。

以 上